

授業科目	中級中国語				実務家教員担当科目	-					
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期				
担当教員	神崎 明坤										
授業概要	中級中国語の授業は、すぐに役立つ生活場面の会話の学習を目的としています。入門、初級中国語会話で学んでいた基礎知識を復習しながら、口語文を中心に進みます。会話の練習、グループタスク等を通して、基礎的な中国語の運用能力の向上を目標として、徹底的な指導を行います。										
授業形態	講義	授業方		法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	1、中国語文法の基本事項をしっかり把握できる。 2、更にやや高いレベルの文法事項を理解できる。 3、具体的に日常の様々な場合のコンテキストにおいて活用できるような中国語の会話ができる。 4、総合的な中国語の能力を取得している。  正確な中国語の発音をしっかり把握し、簡単な会話ができる。										
理想的 レベル	正しく流暢な中国語の会話能力を身につけることができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	60%										
小テスト	20%										
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%										
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリン グ	T021706J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
復習										1	
授業計画											
第1回	中級中国語の授業の説明、勉強の方法等 中国語での自己紹介をしてもらう。										
第2回	中国語で自己アピール 複雑な数量詞の使い方										
第3回	中国語で大学生活の紹介 時間、前置詞の使い方										
第4回	私の宿舎への招待 さまざまな疑問文の使い方										

第5回	自然環境に関する表現方 反復疑問文、状態の変化の表現
第6回	雨が降りました。 時間の補語、程度の補語の使い方
第7回	天安門に到着した 原因・理由の表現
第8回	天安門に到着した 程度補語のまとめ
第9回	北京の観光 前置詞の各種
第10回	北京の観光 比較表現
第11回	北京での買い物 類似の表現
第12回	北京の大学の訪問 許可の表現
第13回	中国語のDVDの鑑賞、発表 可能補語の勉強
第14回	北京大学の学生との交流
第15回	纏めと試験
テキスト	やさしく・学ぼう・中国語 山本和子 著 同志社
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	やさしい詳しい中国語文法の基礎 守屋宏則 著 東方書店
課題に対するフィードバックの方法	小テストや発表、定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点后、返却します。 毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。  15回目の授業中に定期試験を実施します。
学生へのメッセージ・コメント	入門中国語会話、初級中国語会話までの中国語基礎を身につけていること。  受講者は積極的に授業活動に参加することが求められる。復習することは必ずしてください。また、宿題も毎回必ず提出してください。